

療養費支給申請書 (年 月分) (はり・きゅう用)

被 保 険 者 欄	○被保険者証等の記号番号				○発病又は負傷年月日				○傷病名 (医師の同意を受けた傷病名)			
	年 月 日				年 月 日				年 月 日			
	(フリガナ)				続 柄				○発症又は負傷の原因及びその経過			
	施 術 を 受 け た 者 の 氏 名				男・女				1. 本人 2. 配偶者 3. 子 4. その他 ()			
昭・平 年 月 日生								○業務上・外、第三者行為の有無 1. 業務上 2. 第三者行為である 3. その他				

施 術 内 容 欄	初 療 年 月 日		施 術 期 間				実 日 数		請 求 区 分	
	年 月 日		自・令和 年 月 日～至・令和 年 月 日				日		新 規 ・ 継 続	
	傷病名		1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ()						転 帰 継続・治癒・中止・転医	
	初 検 料						円		摘 要 ※施術管理者以外が施術した場合に記入 施術者氏名 _____	
	1 はり 2 きゅう 3 はりきゅう併用									
	施 術		円 × 回 = 円				円		施 術 日 . . . 日	
	はり									
	きゅう									
	はり・きゅう併用									
	電 療 料		円 × 回 = 円				円		※往療を必要とした場合に記入 往 療 日 . . . 日	
1 電気針 2 電気温灸器 3 電気光線器具										
往 療 料		4 km まで				円 × 回 = 円		往 療 日 . . . 日		
往 療 料		4 km 超				円 × 回 = 円		往 療 を 必 要 と し た 理 由		
施 術 報 告 書 交 付 料 (前 回 支 給 : 年 月 分)						円 × 回 = 円				
費 用 額 計						円				
施 術 日 通 院 ○ 往 療 ○		月				1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31				

施 術 証 明 欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。				保健所登録区分		1. 施術所所在地 2. 出張専門施術者住所地	
	令和 年 月 日				所在地			
	はり師免許登録番号 _____				施術所名			
	きゅう師免許登録番号 _____				施術管理者名		☎ 電話	

申 請 欄	上記の療養に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。								
	令和 年 月 日				〒 -				
阪神高速道路健康保険組合理事長 殿				被保険者 住 所 (請求者) 氏 名				☎ 電話	

支 払 機 関 欄	支払区分		預金の種類		金融機関名		銀行 本店	
	1. 振 込 2. 銀行送金		1. 普通 2. 当座		金庫 支店		農協 出張所	
3. 郵便局送金 4. 当地払		3. 通知 4. 別段						
口座名義カタカナで記入		口座番号				郵便局		

同 意 記 録	同意医師の氏名		住 所		同意年月日		傷 病 名		要加療期間	
					令和 年 月 日					

<記入にあたっての注意事項>

- ・ 申請書は暦月を単位として作成してください。
- ・ 二重線内(「施術内容欄」および「施術証明欄」)は、施術管理者へ記入を依頼してください。
- ・ 「支払機関欄」は、被保険者名義の口座を記入してください。
- ・ 「同意記録」は、同意書の原本を添付する場合、記入の必要はありません。ただし、前月分以前の申請書に同意書の原本を添付し、当該同意書に基づく支給可能期間内の場合は、当該同意書に係る内容を「同意記録」に記入してください。

<提出の流れ>本人 → 健康保険組合
※当該申請書を提出の際には、施術に要した費用の領収書(原本)を必ず添付してください。

<その他添付書類(該当する場合)>

医師の同意書(原本) 施術報告書(写し) 往療状況確認表 1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書